

令和5年度 大場地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 青葉区の高齢化率の増加に伴い、地域包括支援センターに認知症の相談が増えている。中には家族がギリギリまで抱え込んでいるケースがあり、相談に来られる時は状況がかなり深刻になっていることもある。一方、介護する側の子世代に相談窓口として地域ケアプラザが知られていないことも多く、周知活動は今後も引き続き取り組んでいく。認知症に関する取り組みは、あざみ野商店街と取り組んでいる「やさしい街あざみ野実行委員会」における認知症理解に関するイベント等への参加を継続し、認知症に対する理解を深めるための活動を地域の方々と共に行っていく。認知症カフェをケアプラザ以外の地域の自治会館等で開催し、住民への認知症の理解、普及に繋げるとともに、ケアプラザへの来館が困難な住民も参加できる住民主体のカフェ等の立ち上げ支援を行っていく。また、日頃の総合相談や6職種で集めた情報をマッピング等で視覚化し、地域ケア会議等を活用して課題解決に向けた取り組みを検討していく。同様に高齢者だけでなく子育て支援の現状や課題を把握するため、区や関係機関と連携し情報を共有していく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	老人会や地域活動への参加、出張講座等を通して、地域課題やニーズの把握を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	引き続き6職種会議や区とのカンファレンスの場で地域情報のマッピングを行い、集めた情報を分析し課題解決に向けた取り組みを検討する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育て連絡会や他機関・学校関係者との会議に参加したり、引き続き各関係機関との連携を図る。地域が抱える子育ての課題に対し、地域支援者や関係機関との意見交換会を重ね、どんな形の支援が必要なのか連携し検討する。様々な障がいに対し地域とともに理解を深めるとともに助け合えるよう、関係機関との意見交換を行いながら取組を考えていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症カフェを地域ケアプラザ以外で開催する等工夫し、住民が正しく認知症について理解できるよう普及啓発を行う。また、チームオレンジのモデル実施として、引き続き「やさしい街あざみ野実行委員会」への参加を継続し、キャラバンメイトとも連携ができるように支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別の地域ケア会議を開催して地域住民や専門職等の多職種で個別の課題を共有し検討する。個別を積み重ねながらコロナの影響で地域の繋がりがやネットワークに課題が生じていること等を共有し、解決に向けて包括レベルの地域ケア会議の場を活用していく。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り (1段目) 出張講座の際に個別相談へつながるなど、コロナ後のエリア内の地域課題が把握できてきた。 (2段目) マッピングした情報が古くなっているため、更新する必要がある。マッピングで集めた情報を分析した結果、あざみ野4丁目に出張相談窓口を開設した。来年度はイデオシオ自治会を対象に介護予防連続講座を実施予定とした。 (3段目) 子育て連絡会や自立支援協議会への参加、子育て支援拠点やつどの広場との情報交換や密な意見交換を重ねることで地域課題が明確になり、理解・協力を頂く形で来年度からの新事業開催へと繋げることが出来た。関係性の構築が出来、今後の地域で取り組む方向性が明確になった。 (4段目) 認知症に関する取り組みは「やさしい街あざみ野実行委員会」への参加を継続し、当該委員会と大場キャラバンメイト連絡会等と連携しながら認知症サポーター養成講座および「認知症でVR体験会」をそれぞれ複数回実施した。またサービス付き高齢者向け住宅「かやの樹」にて出張サロンを実施した。 (5段目) 昨年度と同様のケースで地域ケア会議を開催。地域住民、関係機関が継続して役割を担いながら見守りや連携が取れていることが共有できた。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント ・地域情報のマッピングは区包括カンファレンスの場も上手く使えたら良いですね。方法や実施時期について一緒に考えていけたらと思います。 ・山内図書館でハマトレキャストと連携して定期的にハマトレ講座を行うことにより、把握できたことも多くあると思います。「利用者の半分以上が高齢者」である図書館と連携して介護予防事業を展開できるのは素晴らしいと思います。次年度は今年度よりもステップアップした内容で取り組んでいけるようにしましょう。 ・商店街の方々とは頃頃から関係性を築けていることで、これからも協働して社会資源の開拓・開発・支援ができると思います。地道な取り組みを大切に、今後も地域の方に寄り添い支援を継続してください。 ・認知症マフの取組では、団体・個人を問わず様々な方がボランティアに参加して下さるなど、よい広がりができていると思います。他の地域課題の解決にもノウハウを活かすとともに、新たに見つかった担い手の方の活動の場が広がるよう取り組んでいただければと思います。 子育て世代のニーズや地域課題を共有、支援者の繋がりがづくりのための「子育て支援ネットワーク連絡会」を今後も区と子育て支援拠点とともに開催をお願いします。 ・昨年度に引き続き、チームオレンジのモデル実施を活用し、地域住民と連携した取組を推進していただきありがとうございます。認知症サポーター養成講座も数多く開催していただき、調整等も大変だったと思いますが、今年度の取り組みをぜひ次年度につなげていって下さい。 ・地域ケア会議はテーマ設定や出席者の調整など事前の準備が大変だったと思います。昨年度、今年度の個別地域ケア会議の積み重ねから、次回のテーマ設定の検討が早めに行けると良いですね。区・包括定例カンファレンスの場を使って一緒に検討していけたらと思います。		

令和5年度大場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザは公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で課題解決に向けた業務運営にあたります。サービス選定等においては、選択肢を提示する等、相談者、施設利用者の意思を尊重し適切な対応を行います。	法人の規程、取組みに則り職員が連携してお客様の安全確保、情報管理に努めます。定期的な研修、会議への参加、ヒヤリハットの活用、他機関、事業所での事故事例などを通して情報の共有、注意喚起と事故防止に努めます。実際の個人情報取り扱いについては、チェックリスト等を活用し、複数の人員によるダブルチェックを徹底します。
実績	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で課題解決に向け業務運営にあたりました。サービス選定等においては、選択肢を提示する等、相談者、施設利用者の意思を尊重した対応に努めました。	法人の規程、取組みに則り職員が連携してお客様の安全確保、情報管理に努めてまいりましたが大きな事故を発生させてしまいました。今後定期的な研修、会議への参加、ヒヤリハットの活用、他機関、事業所での事故事例などを通して情報の共有、注意喚起と事故防止に努めていきます。実際の個人情報取り扱いについては、チェックリスト等を活用し、複数の人員によるダブルチェックを徹底していきます。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自分らしく自立した生活が継続できるよう支援します。	要介護状態になった方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援してまいります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	(管理者) 保健師1名 主任介護支援専門員1名 社会福祉士2名	管理者(主任介護支援専門員) 1名 介護支援専門員 4名 事務職員 2名
契約者数	209名	127名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します	地域の方々から信頼されるケアプラザを目指します	
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35人	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 要支援1:5,272円 要支援2:7,303円 要介護1:6,576円 要介護2:7,122円 要介護3:7,693円 要介護4:8,256円 要介護5:円 【実費】食費(おやつ含む):750円	【その他料金】 要介護1:8,414円 要介護2:8,947円 要介護3:9,482円 要介護4:10,015円 要介護5:10,548円 【実費】食費(おやつ含む):750円	【その他料金】
職員体制	管理者:1名 生活相談員:5名 看護師:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:23名	管理者:1名 生活相談員:5名 看護師:6名 機能訓練指導員:6名 介護職員:23名	
契約者数等	【延べ利用者数】6895名 【契約者数】25名	【延べ利用者数】2358名 【契約者数】4名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「大場地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,638,678	4,261,500	21,900,178	21,057,178	843,000	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	259,800		259,800	478,900	△ 219,100	
雑入	69,074	0	69,074	68,202	872	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	69,074		69,074	65,119	3,955	
その他			0	3,083	△ 3,083	
その他	5,245,500		5,245,500	88,000	5,157,500	
収入合計	23,213,052	4,261,500	27,474,552	21,692,280	5,782,272	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,624,291	0	10,624,291	10,304,499	319,792	
本俸	5,351,554		5,351,554	6,708,214	△ 1,356,660	
社会保険料	989,269		989,269	1,017,290	△ 28,021	
手当計	674,722		674,722	775,895	△ 101,173	
健康診断費	41,728		41,728	29,895	11,833	
勤労者福祉共済掛金	624		624	7,506	△ 6,882	ハマフレンド
退職給付引当金繰入額	166,875		166,875	155,751	11,124	
その他	3,399,519		3,399,519	1,609,948	1,789,571	
事務費	1,775,733	0	1,775,733	1,821,264	△ 45,531	
旅費	15,000		15,000	11,949	3,051	旅費交通費
消耗品費	216,763		216,763	213,788	2,975	事務消耗品、消毒用アルコール、消耗品
会議賄い費	42,000		42,000	30,979	11,021	運営協議会会費
印刷製本費	151,455		151,455	73,678	77,777	複合機カウンター料金、コピー用紙、トナー
通信費	405,542		405,542	394,593	10,949	郵便、宅配料、電話料、ネットワーク回線
使用料及び賃借料	0	0	0	8,400	△ 8,400	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	8,400	△ 8,400	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	90,130	△ 90,130	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	45,857		45,857	24,407	21,450	車両保険
職員等研修費	10,000		10,000	13,734	△ 3,734	研修受講料
振込手数料	39,695		39,695	40,021	△ 326	振込み手数料、EBサービス手数料、為替手数料
リース料	366,354		366,354	80,886	285,468	会計ソフト、節水コマ、ADサーバー
手数料	317,829		317,829	309,317	8,512	入札システム、セキュリティ委託費、産業医
地域協力費	162,364		162,364	174,974	△ 12,610	諸会費、電柱広告、広報誌
その他	2,874		2,874	354,408	△ 351,534	公用車ガソリン
事業費	555,736	0	555,736	670,972	△ 115,236	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	555,736		555,736	670,972	△ 115,236	
その他			0		0	
管理費	7,883,566	0	7,883,566	6,308,822	1,574,744	
光熱水費	4,747,220		4,747,220	3,172,471	1,574,749	
清掃費	2,039,325		2,039,325	2,039,326	△ 1	
機械警備費	124,823		124,823	124,824	△ 1	
設備保全費	972,198	0	972,198	972,201	△ 3	
空調衛生設備保守	569,368		569,368	569,369	△ 1	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	72,266		72,266	72,267	△ 1	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	330,564		330,564	330,565	△ 1	ゴミルート回収
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	2,722,144	△ 2,248,144	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,313,326	0	21,313,326	21,827,701	△ 514,375	
差引	1,899,726	4,261,500	6,161,226	△ 135,421	6,296,647	

自主事業費 収入	259,800	0	259,800	478,900	△ 219,100	
自主事業費 支出	555,736	0	555,736	670,972	△ 115,236	
自主事業 収支	△ 295,936	0	△ 295,936	△ 192,072	△ 103,864	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	69,074	0	69,074	65,119	3,955	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	69,074	0	69,074	56,719	12,355	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「大場地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,129,455		30,129,455	30,087,455	42,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500	5,639,116	229,384	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	800		800		800	
雑入	0	0	0	56,000	△ 56,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	56,000	△ 56,000	
その他	2,378,500		2,378,500	597,606	1,780,894	
収入合計	38,831,255	0	38,831,255	36,834,177	1,997,078	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,783,320	0	30,783,320	29,053,717	1,729,603	
本俸	22,552,998		22,552,998	16,584,942	5,968,056	
社会保険料	3,946,071		3,946,071	4,025,202	△ 79,131	
手当計	3,343,452		3,343,452	2,134,639	1,208,813	
健康診断費	60,488		60,488	28,176	32,312	
勤労者福祉共済掛金	2,874		2,874	34,006	△ 31,132	ハマフレンド
退職給付引当金繰入額	767,625		767,625	734,250	33,375	
その他	109,812		109,812	5,512,502	△ 5,402,690	
事務費	1,693,035	0	1,693,035	1,495,164	197,871	
旅費	25,000		25,000	23,916	1,084	旅費交通費
消耗品費	274,803		274,803	171,819	102,984	事務消耗品、消毒用アルコール、消耗品
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	151,455		151,455	73,678	77,777	複合機カウンター料金、コピー用紙、トナー
通信費	354,163		354,163	292,830	61,333	郵便、宅配料、電話料、ネットワーク回線
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	116,450	△ 116,450	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	45,857		45,857	24,407	21,450	車両保険
職員等研修費	50,000		50,000	11,469	38,531	研修受講料
振込手数料	39,695		39,695	39,251	444	振込み手数料、EBサービス手数料、為替手数料
リース料	457,773		457,773	81,607	376,166	会計ソフト、節水コマ、ADサーバー
手数料	259,912		259,912	267,326	△ 7,414	入札システム、セキュリティ委託費、産業医
地域協力費	31,500		31,500	28,750	2,750	諸会費、電柱広告、広報誌
その他	2,877		2,877	363,661	△ 360,784	公用車ガソリン
事業費	891,800	0	891,800	1,025,121	△ 133,321	
協力医	630,000		630,000	588,000	42,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	30,000		30,000	0	30,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	144,600		144,600	153,936	△ 9,336	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	30,000		30,000	283,185	△ 253,185	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	57,200		57,200	0	57,200	
その他			0		0	
管理費	2,095,623	0	2,095,623	1,677,025	418,598	
光熱水費	1,261,913		1,261,913	843,315	418,598	
清掃費	542,099		542,099	542,099	0	
機械警備費	33,180		33,180	33,180	0	
設備保全費	258,431	0	258,431	258,431	0	
空調衛生設備保守	151,351		151,351	151,351	0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	19,209		19,209	19,209	0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	87,871		87,871	87,871	0	ごみルート回収
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	833,606	△ 707,606	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	△ 54,000	54,000	
支出合計	35,589,778	0	35,589,778	34,030,633	1,559,145	
差引	3,241,477	0	3,241,477	2,803,544	437,933	

自主事業費 収入	800	0	800	0	800	
自主事業費 支出	261,800	0	261,800	437,121	△ 175,321	
自主事業 収支	△ 261,000	0	△ 261,000	△ 437,121	176,121	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:千円)

施設名:大場地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,910	4,662	2,248	4,307	7,188	-2,881	2,855	25,300	-22,445	71,035	59,868	11,167	1,267	1,615	-348	39,030	31,278	7,752
	その他	0	0	0	0	42	-42	1,220	1,252	-32	5,765	16,692	-10,927	126	224	-98		7,521	-5,552
	事業・負担金収入			0			0			0		9,387	-9,387			0		5,135	-5,135
	認定調査委託料			0			0	233	347	-114			0			0			0
	原案作成委託料			0			0	987	857	130			0			0			0
	利用料			0			0			0	5,765	5,703	62	126	224	-98	1,969	1,796	173
				0			0			0			0			0			0
	その他			0		42	-42		48	-48		1,602	-1,602			0		590	-590
	収入合計(A)	6,910	4,662	2,248	4,307	7,230	-2,923	4,075	26,552	-22,477	76,800	76,560	240	1,393	1,839	-446	39,030	38,799	231
	支出	人件費			0		746	-746		17,004	-17,004		59,058	-59,058			0		24,607
事務費				0		9,120	-9,120		1,430	-1,430		7,669	-7,669			0		2,451	-2,451
事業費				0			0		14	-14		10,244	-10,244			0		3,545	-3,545
管理費				0			0		92	-92		1,313	-1,313			0		448	-448
その他				0	0	0	0	0	0	0	0	8	-8	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
その他				0			0			0		8	-8			0			0
支出合計(B)	0	0	0	0	9,866	-9,866	0	18,540	-18,540	0	78,292	-78,292	0	0	0	0	31,051	-31,051	
収支(A)-(B)	6,910	4,662	2,248	4,307	-2,636	6,943	4,075	8,012	-3,937	76,800	-1,732	78,532	1,393	1,839	-446	39,030	7,748	31,282	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	H18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をしている方、介護を経験したことのある方を対象に、日ごろの悩みや苦労などを共有することにより、心身のリフレッシュやふれあい交流を図る。	1:高齢者	5,7	毎月、第4水曜日の10:00-11:30に開催。	12	70
2	あおばいキキキ!元氣塾	H23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の方にいつまでも元気でいきいきと生活し、介護予防に関する知識について広く普及啓発することを図り、地域において自発的に介護予防の活動に繋げる	1:高齢者		ロコモティブシンドローム予防、ハマトレ、低栄養予防、口腔機能向上、ポジティブエイジングなど 5月18日・5月25日・6月1日・6月8日(木) 13:30～15:00元石川船頭自治会館にて実施 次回は秋頃に別会場にて開催予定	8	90
3	出張サロン	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・認知症ご本人やご家族が安心して足を運ぶことができ、必要に応じて相談もできる場を身近な地域で作る。認知症ご本人やご家族、地域の方、専門職、ボランティアなど様々な人がそれぞれの立場で認知症についての情報交換ができるよう、定期的に集まれる場を作る。また、認知症ご本人やご家族の声を直接聞くことができる場として、認知症サポーター養成講座を受講した方々のフォローアップにも役立つ場を作る。認知症のことを知りたいと思っている様々な方が認知症のことを学べる場を作る。	5:地域	1,6,7	認知症や健康についての講義、体操、カフェタイム 6月15日木曜10:00～11:30 サービス付き高齢者向け住宅かやの樹 (出張依頼があればどこでも)	3	31
4	さくらんぼひろば	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の子育て中の養育者と未就園児が互いに交流ができる ・養育者の地域での仲間作り ・ボランティアを含めた世代間交流	3:養育者及び乳幼児		同じ年ごろのお子様を持つ保護者同士の交流の場 第1火曜日10:00～11:30	13	102
5	とっぴんぱらり	H20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の乳幼児のいる親子の閉じこもり防止 ・地域の親子の交流の促進	3:養育者及び乳幼児		「わらべうた」で子どもと一緒に遊ぶ 第3火曜日10:30～11:30	12	115
6	リトミックであそぼう!	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの周知と他事業への誘致 ・養育者同士の交流 ・子育て支援	3:養育者及び乳幼児	4、	リトミック講師によるリトミック 第2・4木曜 ①10:00～10:40 ②10:50～11:30	26	637
7	健身操	H24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域の高齢者の介護予防につなげる ・地域での顔見知りを作る	1:高齢者		椅子をつかって手軽にできる体操の実施 第2・4木曜日15:10～16:00	23	462
8	スクエアステップ	H28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康寿命の延伸を目指し、概ね60才以上の元気な方々を対象に、楽しみながら、仲間作りと介護予防(転倒予防や認知症予防)に取り組む	1:高齢者		スクエアステップの実施 第2・4金曜日15:00～16:15	23	256
9	キッズフラワーアレンジメント	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ケアプラザとなじみの薄い就園児または小学生にケアプラザに来館してもらうきっかけづくり ②参加者がお互いの作品を見ながら会話することで、学年を超えて交流できる	4:子ども・青少年		児童向け母の日父の日バレンタインデーにちなんだフラワーアレンジメントワークショップ 母の日:5/13土10:30～11:30 父の日:6/17土10:30～11:30 バレンタイン:2/10土10:30～11:30	3	49
10	銀のつどい	H17年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	・ボランティア活動の活性化 ・地域の高齢者の閉じこもり防止	1:高齢者		ボランティア団体【銀の会】と連携したミニデイサービスの実施 第1～4金曜日10:00～14:30	46	902
11	かやのき土曜コンサート	H19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の音楽家の方に地域活動への関心を持ってもらうきっかけ作り ・地域の方々がケアプラザに来館するきっかけ作り	5:地域		6/24「マンドリンアンサンブル」 9/11「フルートとギターで奏でる癒しの音楽」	3	86
12	貸室利用説明会	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・コロナ感染症法上の分類5類移行に伴い、コロナ対応の緩和する内容を説明しご理解いただく ・改めて登録団体の内容を理解し、福祉保健活動施設としての考え方のご理解を求める ・ご利用団体のご意見をお聴きする機会とする	5:地域		6/14 ①15:15～16:05②16:15～17:05 貸室利用時のコロナ対策・制限において緩和するとともに、コロナ対応以前の施設利用規則を確認しご理解頂く。	1	28

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	チームオレンジ	R4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・令和3年3月から立ち上がった商店会、学校、企業、病院、薬局、ケアプラザ、地域団体等が連携した「認知症にやさしい街プロジェクト」において、認知症サポーター養成講座、ステップアップ研修を開催する。それにより、商店街をはじめとした地域へ認知症の正しい理解を広げ、活動に参画する人の拡大を目指す。 ・「認知症にやさしい街プロジェクト」とキャラバンメイトが連携することで、コロナ禍で活動が減ったキャラバンメイトの活躍の場を広げる。	5:地域	1, 6	・キャラバンメイト連絡会(5/18(5名)、7/20(7名)、10/23(2)毎月開催) ・認知症サポーター養成講座(6/8桐蔭横浜大学(59名) 6/19沖縄料理TOMMY(14名) 7/20水産kahan(14名) 9/2学び体験情報フェア(38名) 9/16山内図書館(名)) ・VRで認知症体験(7/12よってこ(8名)、7/13大場CP(15名)、7/14山内地区センター(13名)・パレーナ(10名)、7/15イデオオスあざみ野(18名)・荏子田ROSEガーデン(11名)、7/16あざみ野第二小学校おやじの会(3名)・あざみ野東おやじの会(7名)合計85名) ・キャンドルホルダーワークショップ(8/5(23名)・8/17(20名)) ・VRで認知症体験(8/31横浜あざみ野郵便(6名)・9/1スペーススナ(7名)・パレーナ(6名)・あざみ野駅内郵便局(10名)9/2学び体験情報フェア(38名)・9/3大場CP(6名)・9/4HST青葉(3名)合計76名 ・認知症マップ講習会&交流会(8/28(21名)・9/21(30名))	28	405
14	みんなの学習室	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・小学生の夏休み余暇活動支援 ・世代間交流	4:子ども・青少年	5, 7	夏休みの余暇活動支援・学生ボランティアとの多世代交流事業 7/25(火)、7/31(月)の2日間開催	3	38
15	おもしろ科学・で・工作	H22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・小学生やその養育者にケアプラザを知ってもらうきっかけ作り ・世代間交流の促進	4:子ども・青少年	7	夏休みの余暇活動支援事業 7/29(土)開催	1	16
16	みんなの時間	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・あおば支援学校の学生が地域住民と触れ合う「みんなの時間」に、地域ボランティアグループを紹介・引率。	2:障害児・者	5、	・7/11(火)パレーナ大場クラブとの交流授業 ・3学期 チームサンサンとの交流授業	4	14
17	中里地区地域福祉保健計画健康作り部会	H22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・連合自治会、中里地区社協を中心とした地域の方で構成された中里地区地域福祉保健計画推進会議の取組み。親子で参加できる企画を考え、相談場所の周知や地域行事への参加を促し、故郷として愛着を持って安心できる地域を目指す。地域の親子で地域の方々との交流を深め、相談できる場所があることを知ってもらうための取組み。	4:子ども・青少年	3,5,6	・『郷土料理をつくらう』今年度で終了する為これまでの集大成としてレシピ集を作成し年度末に学校配布。 ・『お正月飾りをつくらう』11/15の予行練習を経て11/27(月)黒須田小学校にて開催。1/14・15のどんと焼きへ繋げる。	7	123
18	プロアーティストと一緒に手作り楽器を演奏しよう!	H30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・アーティストによる本物の音楽を「聴く」「体験する」を子供に届け、完成に響く時間を体験するとともに音楽に親しみ楽しめる時間を持つ。 ・楽器制作を完成することによる達成感を得るとともに講師やボランティアとの多世代交流	4:子ども・青少年	5、	地元の竹林の竹を用いた竹琴制作 7/18(火)地域ボランティアによる竹細断準備 8/7(月) 竹琴制作 8/22(火) プロアーティストとの演奏会	2	14
19	認知症マップ講習会・交流会	R5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・横浜総合病院認知症ケア棟にて取り入れている認知症マップの存在を知る ・マップの必要性を知り余暇を利用した編み物の活動意欲を育む ・横浜総合病院を始め、地域の重度認知症の施設等に向け、長期的な支援の基盤・システムの構築	5:地域	6、	8/28第1回講習会&交流会 9/21第2回講習会&交流会	6	93
20	かやのき祭り	H15年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域ケアプラザの地域へのPR ・世代間交流の促進 ・地域活動団体を知ってもらう機会 ・地域の活性化を図る	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	9/4参加団体説明会 11/18祭り準備 11/19かやのき祭り	1	199
21	WITHクリスマス会	H26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の常設の子育てひろばのPRと地域ケアプラザが子育て中の方が利用できる施設であることの周知 ・地域の子育て中の方のリフレッシュ ・同世代の子を持つ保護者同士が知り合うきっかけ作り	3:養育者及び乳幼児	5、	12/4 パネルシアター・リトミック・小さなお子さんも楽しめる工作など。	1	47
22	座とんとん人形劇公演	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・世代間の理解の促進 ・子育て中の方が外出し、リフレッシュできる	3:養育者及び乳幼児	2、4	12/20 人形劇『座とんとん』による人形劇『』	1	23
23	あおばカノン	H29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フィリアホールと青葉区内賛同ケアプラザとの共催事業として音楽やアートに親しむ。区内の方々との交流を楽しむ。	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	12/7(木) 認知症マップ展示 12/8(金): マルシェ	1	5

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	大場地域ケアプラザの終活講座	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活講座を開催することで、今後の人生を不安なく、より良く生きていける地域住民が増える。	5:地域	1	10/11(水):福祉用具の選び方・使い方 11/8(水):終活&葬祭セミナー 12/13(水):看取りについて	3	30
25	はつらつ体力チェック	H22年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域の高齢者が客観的なデータに基づき、自身の体力を知ることでその後の体力づくり、健康づくりの意欲を高め継続することで、健康寿命延伸を目指す ・健康づくりが継続できるよう家でもできる運動を知ることや、地域の様々な介護予防講座への参加に繋げる	1:高齢者	5	体力測定会とその結果説明会・健康講座 6月19日(日)、結果説明会は7月28日(木)に実施 2回目は12月11日(日)、結果説明会は1月19日(木)予定	9	181
26	かやのきまつり 体力測定会	H15年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域ケアプラザの地域へのPR ・世代間交流の促進 ・地域活動団体を知ってもらう機会 ・地域の高齢者が自身の体力を知ることでその後の体力づくり、健康づくりの意欲を高め継続することで、健康寿命延伸を目指す	5:地域	1, 2, 4, 6	9/9保活定例会にて説明会 11/18体力測定会準備 11/19かやのきまつり 体力測定会	1	70
27	図書館でハマトレ	R5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・ハマトレキャスト支援(活動場所の確保、活動支援) ・地域住民にハマトレを普及し介護予防につなげる。	1:高齢者	2.5	10/5.10/19.11/2.11/9.12/7.12/21.山内図書館で実施	10	72
28	幼児安全法	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・食べ物や詰まらせてしまった時の対処法や、急な意識消失の際の対応等、子育て中の親子の学びの講座。	3:養育者及び乳幼児	7	年1回開催 子育てひろばWITHと赤十字との共催により行う子育て中の親子の学びの講座	1	21
29	栄養講座	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者にとっての栄養の重要性や高齢期の栄養の取り方について説明する。調理の準備や方法が簡単な高齢期の栄養バランスの取れたメニューを紹介する。	1:高齢者	5	年1回実施3/14実施	1	10
30	おしゃべりサロン	R6	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザから遠いあざみ野4丁目周辺の地域住民が気軽に集まり、専門家と相談しやすい場を作る。パレナ、地域住民が中心となったサロンを立ち上げることで、地域資源となりボランティア発掘にもつなげる。	1:高齢者	5.6	立ち上げるまで随時実施	2	4
31	包括カンファレンス	H18	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップ。関係者間の連携強化。	6:事業者	5	地域のケアマネジャーを対象に、勉強会や交流会、情報提供等を行う。民生委員や医療との連携の場を設ける。隔月開催。	6	105
32	認知症サポーター養成講座	H20	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域を対象に認知症への理解につながる講座を実施することで、地域ぐるみで認知症の方を支えることができるようにする。	5:地域		認知症サポーター養成講座の実施	8	183
33	大場の輪	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーがケアプラザ協力医、薬局薬剤師、サービス事業所等の多職種が情報交換や意見交換、事例検討を行う場	6:事業者	5.6	2回実施(10月、2月)	2	20
34	全館清掃	H23	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	①ケアプラザの貸館利用団体同士の交流 ②登録団体が施設に愛着を持ち、きれいに使おうという意識付けができる	5:地域		年1~2回。地域の方や登録団体の方を交えて、ケアプラザをキレイにする。コロナの状況を見て開催予定。	0	0
35	ボランティア交流会	H21	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。	5:地域		年1回開催。 大場地域ケアプラザで活動してくださっているボランティアの皆さまとの勉強会と交流会。	0	0
36	発達障がいとグレーゾーンを考える(仮)	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①発達障がいやグレーゾーンの種類や特徴を知ること、地域の子供達への理解を深める。 ②対象児童への対応や地域で育てる環境づくりのヒントを探る。	2:障害児・者	3, 4, 5, 6,	地域の養育アドバイザーやリミック指導者を講師に迎え、区子ども家庭支援課と美しが丘・たまプラザCPとの共催により、山内地区の子育て中のお悩みに応える事業を開催する運び。	0	0